

湘南の風と太陽が育んだシクラメン

シクラメンは球根植物ですが、種子から育てます。

当園では花粉を交配し、40年近く品種の改良を重ねてまいりました。

今年もその一粒に丹精を込め、長持ちのするシクラメンを育て咲かせました。

この冬のお部屋に、どうぞ宜しくお願いします。

シクラメンを長く楽しむために

シクラメンの原産地は地中海です。

温暖で乾いた気候を好み、高温多湿の夏は苦手ですが、冬の寒さには比較的強い植物です。

置場所

日当たりの良い窓辺が最適です。

高温や多湿は嫌いますので、暖房の風や加湿器の霧があたらない場所に置いてください。



温度

15～20度が最適です。できるだけ昼夜の温度格差を少なくするのがポイントです。天気の良い日は、窓を開けて換気してあげると良いでしょう。



水やり

午前中に水をあげるのがベストです。鉢内の土が乾くと、葉や茎が黄色くなってしまいます。鉢底から水が流れるくらい、たっぷり与えてください。

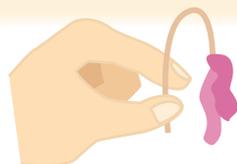
雨の日はゆっくり水を吸います。土が濡れている様でしたら、天気がよくなってからあげてください。

鉢皿に溜まった水は、根腐れの原因になりますので捨ててください。

お手入れ

咲き終わった花や枯れ葉は、根元から抜き取りますが、特に茎は廻しながら上に引くと元から取れます。

毎日こまめなお手入れが、花持ちをより一層長くします。



根元から抜き取る

肥料

出荷時には十分に肥料を与えていますが、2～3週間したらプロミック肥料(錠剤)を鉢の隅に与えてください。

その後は、1ヶ月に1粒が目安です。

